

おかやまものづくり大学
『機械加工・粗さ測定』（第1回 精密加工・測定セミナー）のご案内

岡山県では、県内企業を中心としたものづくりの高度化を支援しています。その一環として、「おかやまものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しています。今回は、『機械加工・粗さ測定』をテーマとして講習会を開催しますので、ご案内いたします。

本講習会では、まず、製造現場において精密加工技術の重要性が増している今、安田工業株式会社様が新しい取り組みとして目指す、高精度高品位を実現するための加工技術についてご講演頂きます。さらに、加工面の品位を評価する技術として、株式会社エビデント(旧オリンパス株式会社)様から、センターが保有する粗さ測定機器の測定原理と、三次元の表面粗さに関する規格動向についてご講演頂きます。最後に、弊センターにて現在取り組んでいる、研削加工の埋没砥粒に関する共同研究事例についてもご紹介いたします。既にマシニングセンタなどで加工されている方、接触式の粗さ計をご使用中の方や、非接触の三次元粗さ測定に興味がある方にとって、興味深い内容となると思います。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 令和6年12月11日（水曜日） 13時30分～16時00分

2. 会 場 岡山県工業技術センター 1階技術交流室(岡山市北区芳賀5301)
※現地開催のみ

3. 開催次第

(1) 演 題：「高精度高品位を実現するマシニングセンタ加工技術」 (13:30～14:30)
講 師：安田工業株式会社 技術部 研究開発課 田中 匠太郎 氏

概 要：工業製品に対する精度や面品位の要求は年々高まっています。特に加工面品位には工具－工作物間の僅かな変位が大きな影響を及ぼすため、熱・振動の対策や加工方法を適切に選ぶことが重要です。本講演では変位を極力小さくするためのマシニングセンタの運用事例を紹介いたします。

(2) 演 題：「三次元表面性状計測の規格動向と活用法」 (14:40～15:40)
講 師：株式会社エビデント マテリアルサイエンス テクニカルセールス 田中 慎也 氏

概 要：オリンパスから分社化したエビデントより、三次元表面性状計測に関して、以下の点より解説を行います。

1. 表面性状計測の基礎

1-1. 代表的な線粗さ表面性状パラメータ

1-2. 触針走査法（触針式表面粗さ測定機）

1-3. 共焦点顕微鏡法（レーザ顕微鏡）

2. 三次元表面性状計測の規格動向と活用法

2-1. フィルタ処理について

2-2. 測定条件について

講演終了後に、個別のご相談やデモ測定も可能です。

※ご希望者様数によって対応が行えないことがございますため、予めご了承ください。

（次ページに続きます）

- (3) 演 題 : 「研削加工面における埋没砥粒の分析—共同研究事例—」 (15:40~15:55)
講 師 : 岡山県工業技術センター 応用技術部 精密加工科 技師 藤井 健博

概 要 : 研削加工により被加工面に埋没した砥粒は、後加工における表面性状の品質や工具寿命に影響を及ぼす可能性があります。本講演では研削砥石に CBN 砥粒を用いて加工した銅表面に対して、蛍光 X 線分析装置 (XRF) や X 線マイクロアナライザ (EPMA) を活用して砥粒の埋没状態を分析した事例を紹介します。

4. 参加費 無 料

5. 定 員 30名

6. 申込方法

岡山県電子申請サービス (下記 URL) にて必要事項を入力の上、お申し込みください。
https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=41817

7. 申込期限 令和6年12月9日 (月曜日)

8. 開催前のご確認

諸般の事情により、中止・延期となる場合もあります。最新情報を工業技術センターHP (<https://www.pref.okayama.jp/site/kougi/>) で必ずご確認ください。

9. お問い合わせ先

岡山県工業技術センター 精密加工科 担当 : 余田(よでん)、藤井
電話 : 086-286-9600
E-mail : hiroyuki_yoden@okakogi.jp